

金融トラブルに巻き込まれないためのシンポジウム

主催：金融庁・沖縄総合事務局

金融庁と沖縄総合事務局では、地域の住民の方々が金融トラブルに巻き込まれないよう注意喚起を図るため、「金融トラブルに巻き込まれないためのシンポジウム」を開催しました。

＜開催概要＞

1. 開催日時：平成23年12月3日（土） 14：00～16：10
2. 開催場所：那覇市ぶんかテニス館 テニスホール
3. 後 援：内閣府、消費者庁、文部科学省、金融広報中央委員会、沖縄県、那覇市、沖縄県金融広報委員会
4. 参加者：一般応募者 140名
5. 当日のプログラム

（1）基調講演

「多重債務問題と高利回りをうたう悪質商法について」

宇都宮 健児 氏 弁護士

（2）プレゼンテーション

「金融に関するトラブル」～消費生活相談窓口の現場から～

赤嶺 和子 氏 NPO法人消費者センター沖縄理事 消費生活アドバイザー

「金融トラブルにご用心！」～そのお話、大丈夫ですか？～

幅崎 秀一 氏 沖縄総合事務局 財務部 金融監督課長

《シンポジウムの模様》

(基調講演の模様)



宇都宮 健児氏から、「多重債務問題と高利回りをうたう悪質商法について」と題して、多重債務の解決方法や高利回りをうたう悪質商法の実態と対策について、ご自身の経験やデータを踏まえた説明をしていただきました。

(フリセクションの模様)



赤嶺 和子氏から、「金融に関するトラブル」～消費生活相談窓口の現場から～と題して、県内の消費生活相談の実情や消費者センターで受けた金融トラブルの実例などを紹介していただき、その対策について説明をしていただきました。



幅崎 秀一から、「金融トラブルにご用心！」～そのお話、大丈夫ですか～と題して、振り込め詐欺等の金融犯罪や未公開株に関するトラブルなどの実態を紹介し、その対策について説明をいたしました。

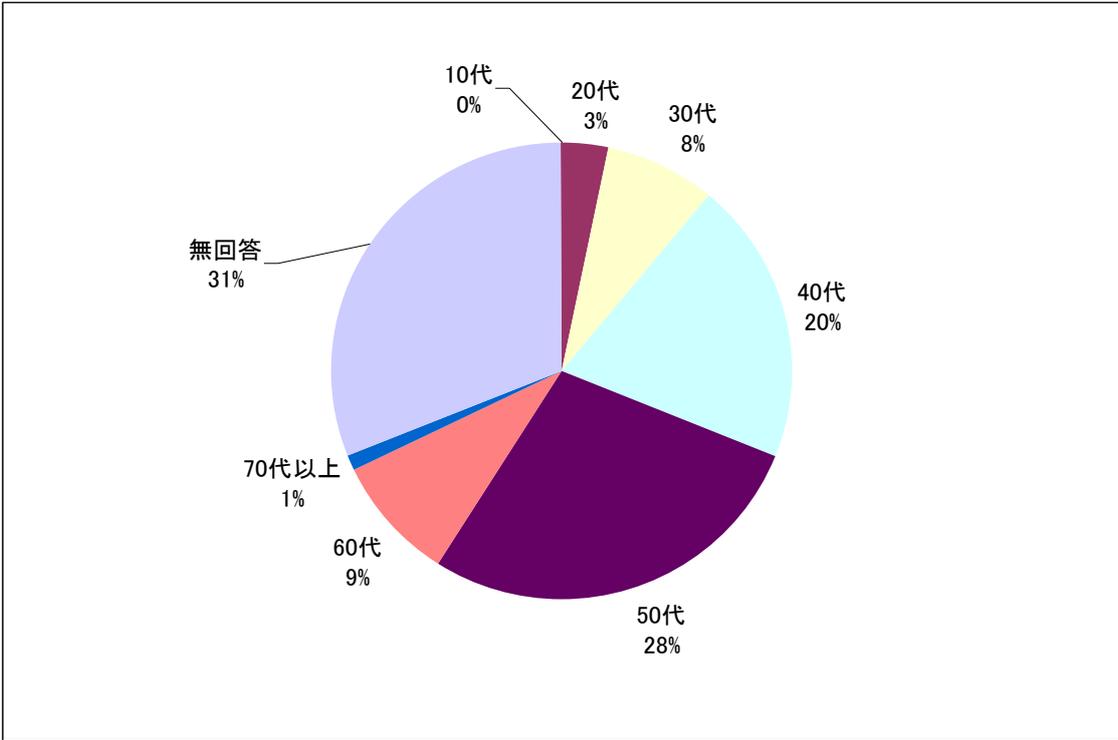
(質疑応答の模様)



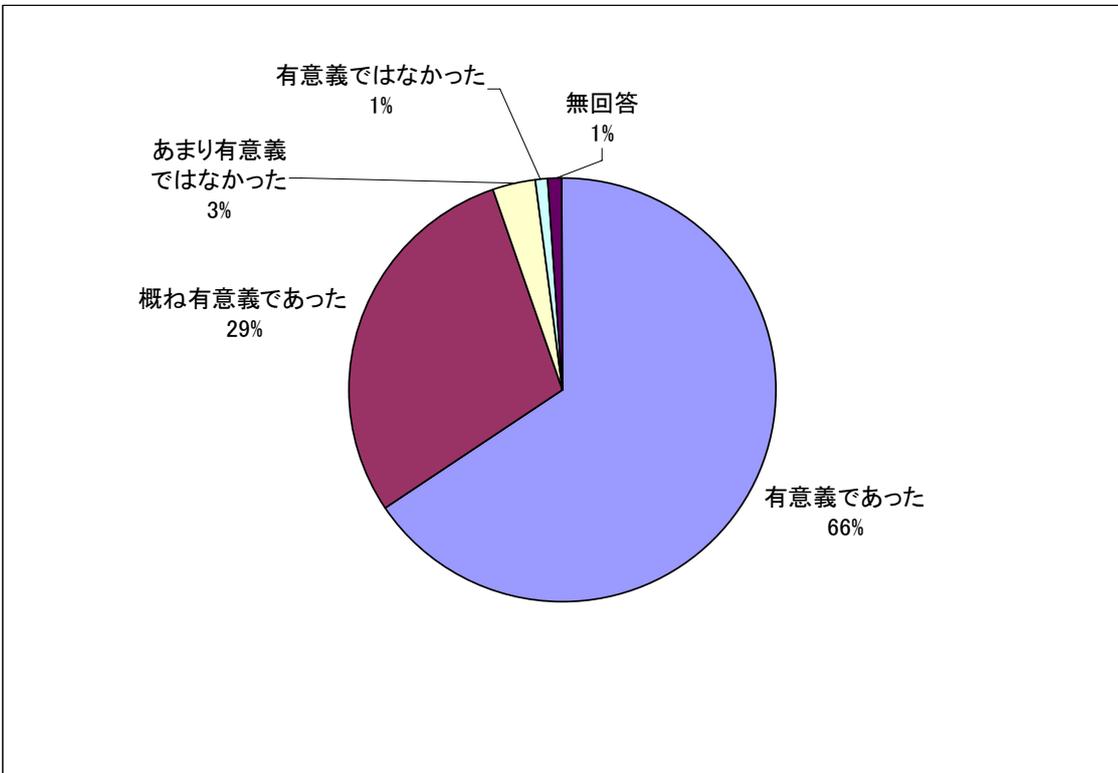
参加者から事前に受け付けた質問について、3名の講師から回答をいたしました。

シンポジウムアンケート結果

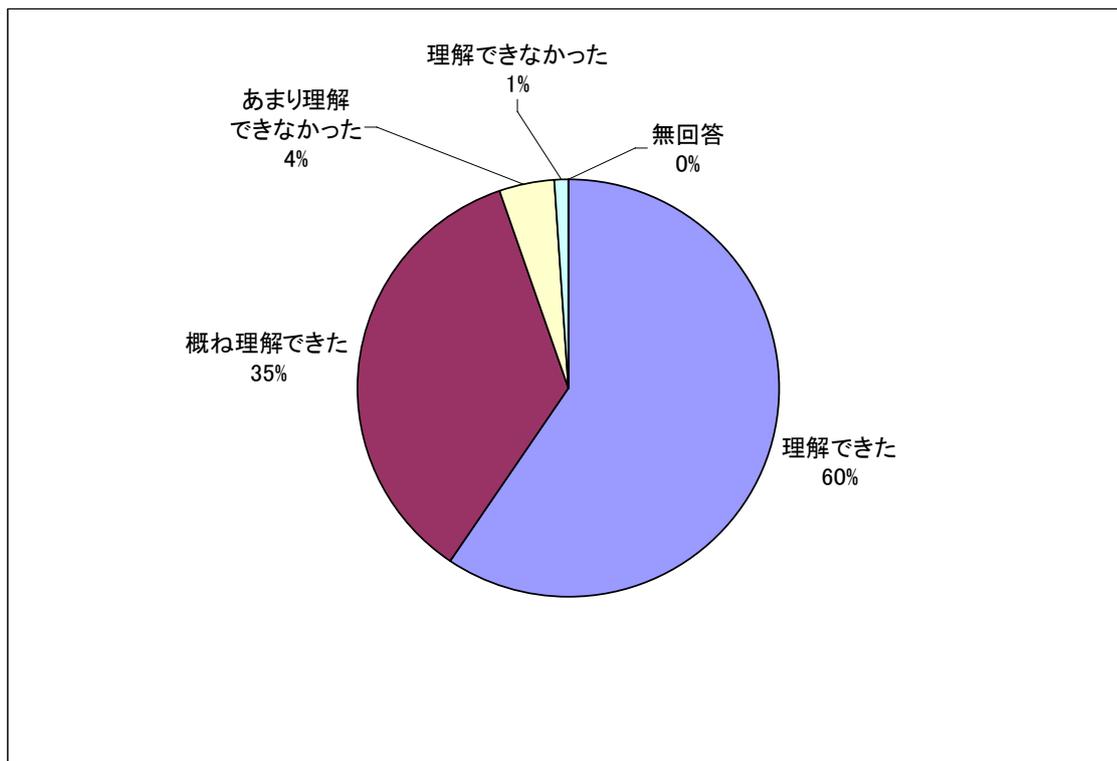
1. 年齢構成



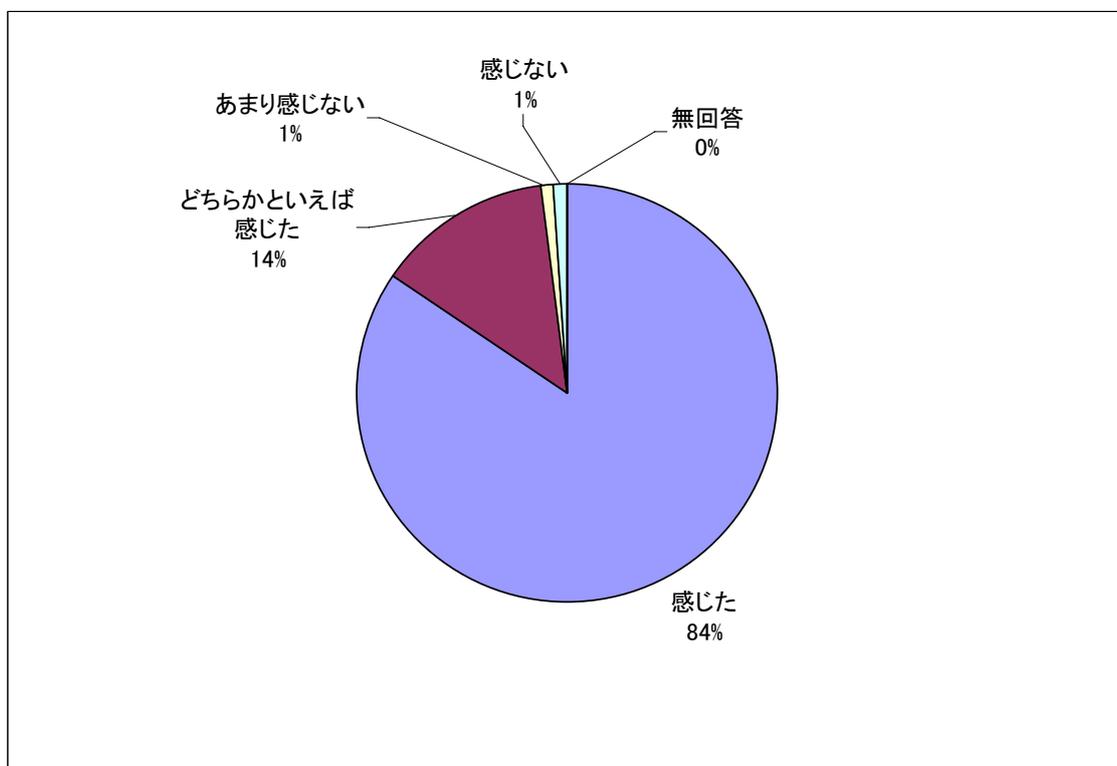
2. 本シンポジウム全体の印象について



3. 本シンポジウムの内容について理解できたか



4. 本シンポジウムに参加し、金融経済知識習得の必要性を感じたか



5. ご意見・ご感想

○主なご意見・ご感想は以下の通りです。

- ・最近の金融トラブルに関する相談内容の現状が分かり、大変勉強になった。
- ・多重債務問題の歴史や流れについて、実際に現場で取り組みをされた方から話が聞けてよく理解できた。
- ・金融トラブルに巻き込まれる恐れもあるので、家族や周囲の人たちにも日頃から注意を呼びかける必要性を感じた。
- ・消費者(だまされた)の方々が、「少し冷静に」、「立ち止まって」、「誰かに相談すれば」、大半は被害にあわないのではないかと感じた。意識を変えるためにも啓蒙活動をもっと多くやってほしいと思う。
- ・事例は、もっと具体的な内容を件数を絞って紹介すると、より理解ができると思う。被害内容や被害発生状況を詳しく事実に近い内容で説明すれば、リアル感が出て勉強になる。

他にも多数のご意見・ご感想をいただきました。